



NEWS

No. 3

秋

東戸塚アートスクール ニュース 【2006.11.1】



上：人物モデルを描いています。似ている似ていないよりも、自然に見えるように描くのが大切です。

右上：塑造の首像制作風景。皆さん素晴らしい集中力で描きました。時間が足りなかった様子。

右下：流石に皆さん大人です。初めての彫刻作品でも、完成度は高めです。



今回、初めての開催でした成人クラスでは嬉しい事にデッサンクラス、塑造クラス、共に定員となり、締め切らせて頂く程の盛況ぶりでした。どちらのクラスも、普段余り描く機会が持ちにくい、人物モデルを使った制作と言う事で、非常にヒートアップしました。



### ちょっとレベルアップ

今号最初の話題には、生徒の皆さんは既にご存知の事と思いが、入り口のドアの話題です。スクールのオープン以来、入り口のドアは折り畳み式のスライド扉を使っておりました。一般のご家庭では仲々お目にかかれないうアだったので、幼児クラスや小学生クラスの生徒さんには好評だったのですが、風の強い日には『バタバタ・ギンギン』と音がしてしまい、制作の邪魔でもありました。そこでこの度、ドアを新しい普通のドアに変更する事にしました。色は内装の壁に合わせて白に、お迎えにいらした保護者の方々に中の様子を見て頂けるように、見通しの良いガラスも入れました。ガラスは、万が一の事を考えて強化ガラスを使い、ドアを手を挟むといけないので、指はさみ防止用に扉の一部を削っておきました。また、ドアノブはチビッ子には少々高い位置にあります。以前のスライド扉は、軽くて華奢だっただけに、怪我をする危険性が少なかつた事が、最大の長所



また、同時期に行なわれました『無料体験授業』に於いては、今回も非常に沢山の皆様にご参加頂き、盛況のうちに終了させる事が出来ました。ご参加頂いた方の中より、新しく通って下さる方も、多数いらっしゃいます。皆さん、ありがとうございます。



### 幼児クラスが増えました

今まで隔週に行なっていた『幼児クラス』ですが、最近になって、段々と生徒さんが増えて来ました。その為新しく、1・3回目の水曜日にも幼児クラスを開講致しました。新しく出来たクラスも、宜しくお願い致します。

### 幼児・小学生クラスでの問題発生について

当スクールが始まって、お陰様で一年が経ちましたが、幼児クラス・小学生クラス共に、生徒さん達も慣れて来て、とつても自由に行動出来る環境になって来ました。制作活動の場としてのスクールです。思った事を自由に表現できる環境は一番大切な事では有り

だったのですが、今回のニュー扉を見た目が良くなった分、ちょっとした注意が必要かも知れません。チビッ子の皆さん気をつけて下さいね。

### 第一回懇談会を開催

今度は少し古いお話しになります。が、夏休み前の七月十五日に、第一回目の懇談会を近くのファミリールレストランで行ないました。懇談会は、スクールの生徒さんであれば、どなたでも参加自由でしたが、小学生クラスと幼児クラスから六家族、総勢十九名の方々が参加して下さいました。スクールからは大木講師と鐵岩が一緒しました。テーブルが三つに分かれましたので、テーブルごとに自己紹介などをして、後は自由にご歓談頂くようにしました。次第に席も移動され、保護者の方同士での、地域の学校や幼稚園、保育園、サークルなどの情報交換が活発に交わされました。私も各テーブルを廻ってお話しをしました。が、いつのまにかチビッ子テーブルのボスになってしまい、約二時間の懇談会も、楽しく終了しました。また、機会が有りましたら懇談会を開こうと思っております。今回ご参加頂けなかった皆さんも、次回のご都合が宜しければ、是非ご参加下さい。スクールでのお約束になりつつありますが、この懇談会でも楽しく過ぎ過ぎてしまい、写真を撮り忘れました。ですから、写真でのご報告が出来ないのが残念です。楽しい時程、写真を撮るようにしないと。

ますし、仲良しなお友達のグループが出来てくる事も、自然な成り行きです。自由な制作と発言で、授業も盛り上がり、集中出来たりします。そして、同時に様々な問題が起きる可能性も増えてきます。

今までも、お話しが多くなり過ぎて、授業に支障をきたす事が有ったり、個人同士でぶつかったり、色々な事が有りました。そんな時には心の中で、こう叫びます『チャーンズ！』。いつでもそんな余裕が有る訳ではありませんが、問題発生はスクールにとってはチャンスなのです。普段なかなか子供達と話せない様な話しも、自然な流れで話せましますし、誰かの問題は皆の問題でもあります。その場の全員で話し合っ解決する方向で進めて行こうと思っておりますので、もしも皆さん自身が問題の発端になったとしても、保護者の方には気にしないで頂きたいのです。もちろん本人には気にしてもらいたくありませんが、問題に気付かずに成長してしまうよりも、早い時期に色々な自覚を持てる方が良くと思います。

少々固いお話しになってしまいましたが、何か問題が発生した場合にも、長い目で見て頂ければ幸いです。



### 『夏のアトリエ』報告

無料体験授業も

合わせて開催しました

お知らせの時期が多少遅くなってしまいましたが、今年度も八月を中心に『夏のアトリエ』を開催致しました。昨年は幼児クラスや小学生クラスが中心の講習会でしたが、今回より、成人クラスを新たに開講致しました。



幼児クラスでは、アロマオイルなどを使い、香りと絵の具で描いた絵画とを関係づける制作をしました。最初は良い香りだったものも、沢山嗅いで行くうちに『臭いく！』と大騒ぎ。良い匂いも沢山有ると嫌になるのですね。作品はいつも通り、それぞれ分けて持ち帰りました。

小学生クラスは今回は『みんなの街』と題して、それぞれのクラス毎に楽しい街をジオラマ作品として、制作しました。



『夏のアトリエ』恒例の制作会議から始まり、各自の分担が決まったら、後はひたすら制作です。前期・後期共に、アイデアが沢山詰まった、素敵な街（町）が完成しました。最後に、完成したジオラマの前で記念撮影をしました。作品が良く出来ていたの、一緒に写っている皆が、巨大な怪物のように見えました。もちろん、作品は仲良く分けてお持ち帰りです。

### 絵の具は苦手？ (編集後記)

最近、スクールでの小学生クラスの授業で、気が付いた事が有ります。最近の子供達は絵の具が苦手らしいと言う事です。画材を指定しないで描くカリキュラムでは、水彩絵の具を使う生徒が非常に少数です。話しを聞くと『筆で色を塗るのが上手く行かないから』という理由が大半です。使わないから上手くないんだよ、と言つても、仲々重い腰が上がりません。どうも、水彩の綺麗さよりも、面倒臭さやトレイニングの退屈さが勝ってしまったという様子です。



トレイニングと言えば、私事で恐縮ですが、二年振りにランニングを始めました。今年から来年に掛けて、幾つかのマラソン大会にエントリーも済ませ、レースに向けてトレイニングに励んでいます。レースと言っても今の所は十キロやハーフですが、再来年の春には石垣島のフルマラソンに参加するのが目標です。走る事が好きなので、ランニング自体は苦になりませんが、走り出すまでは面倒臭いと思う事も多々有ります。しかし、走らない事にはレースでの好成绩は望めませんから、とにかく身体を動かします。トレイニングはひたすら走る事です。単調なりズムの繰り返しですから退屈です。それでも、一秒でもタイムが更新出来れば嬉しいものです。

絵の具の楽しさを感じてくれれば、筆使いも上手くなるでしょうか？ (鐵)